

すりきずの手当て



きずの手当ては10年以上前から大きく変わりました。以前はマキロンやオキシドールで消毒してガーゼを当てる、という治療でしたが、もうそういう治療はしなくなりました。

まず水で良く洗ってばい菌や砂を洗い流し、「ハイドロサイト」というシートをぺたりと張る。消毒薬は使いません。消毒は傷を治す細胞にも毒なのです。



このシートは、貼ったらそのままはがさずに3、4日ほど待つ。昔は毎日ガーゼ交換をして、とても痛かったのですが、そういう処置は傷を治す細胞の働きを邪魔していたのです。このシートを張ったままにして、何日か後にはがすと、キズはきれいに治っています。



このシートはゲンキーやアオキなどのドラッグストアに売ってますから、家庭に常備しておくといいですね。キズパワーパッドが一番最初に出た商品で有名ですが、今は似たような商品がいろいろ出ています。